

カナダビーフ一般消費者向け新ロゴが決定。



カナダビーフ輸出連合会（本部・アルバータ州／カルガリー市 日本事務所・東京都／中央区 駐日代表・坂本成智）では、世界に誇る高品質穀物肥育牛肉＝カナダビーフを世界の消費者に訴求するための統一イメージをこのたび新たに作成しました。

良質な肉を生産するための基本は健康な牛を育てることにあります。そのような環境として世界で最もふさわしいとされるカナダの広大な大地。その地平線の彼方から昇る太陽を、カナダの象徴であるメープルリーフのイメージとシンボルカラーで表現しました。また、全体的になだらかな曲線は、ストレスの少ない自然環境の中で育てられる健康な牛と、安全を最優先させた管理体制のもとで生産されるジューシーで美味しいカナダビーフを伝えています。

今後、日本市場においても、消費者向けの統一したイメージとして各種制作物（ポスター、レシピカード、バナー、ステッカー、テーブルテント等）に積極的に使用してまいります。また、従来のロゴは、業界向け統一イメージとして継続して使用すると同時に、当面、一般消費者向け新ロゴと業界向けロゴが必要に応じて併用して使われる場合もあります。

今回の一般消費者向け新ロゴの採用を契機に、一層、一般消費者向けカナダビーフ訴求活動に力を入れてまいります。関係各位の一層のご協力をお願い申し上げます。

※ニュースリリースは、連合会のホームページ (<http://www.cbef.jp>) にも掲載しています。

お問い合わせ先：カナダビーフ輸出連合会（担当：鬼沢） TEL:03-3546-6691、FAX:03-3546-6692、e-mail: japan@cbef.com

<カナダビーフ輸出連合会の概要>カナダビーフ輸出連合会は、1989年にカナダ産牛肉の輸出拡大を目的に、カナダのビーフ業界およびカナダ政府機関によって設立された非営利団体です。日本事務所は同年、東京に開設され、以降、日本の皆様にカナダビーフを受け入れていただくための活動を続けています。本部はカナダ、アルバータ州のカルガリー市に置いています。